

令和5年12月18日（月曜）長崎新聞

回答者  
坪口 哲明



坪口歯科医院長

(長崎市若川町)

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-18601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

おくちの  
相談室

【問い合わせ】マウスガードとどのようなものですか？また、どのような時に使用するものですか？

【答え】マウスガードは、運動中のけがや障害を予防するための口腔内保護装置です。運動中に起る外傷はどんなに注意しても避けることは難しいため、使用が推奨されています。主目的と効果は次の通りです。

- ①直接外力（ボールや他の選手の肘などが当たること）による選手自身の舌・歯・顎骨などの外傷予防。範囲や症状の軽減。
- ②対戦相手や味方選手の歯との衝突（サッカーのヘディングやバケットボールの接触プレー）による、頭部、顔面、目などに対する外傷の予防・軽減。
- ③スポーツ中の強いかみしめ（スポーツクレンチング）による歯のすり減り、歯の破折などの予防・軽減。
- ④下顎への外力に対する顎関節の保護。

マウスガード

# 運動中のが、障害を予防

⑤脳震とうに対する効果  
⑥けがを防ぎ、治療による金銭的負担を無くす経済的効果。  
コンタクトスポーツや格闘技ではもちろんですが、他のスポーツやトレーニングでも多くの選手や運動愛好家、学校スポーツを行う人に使用を推奨します。マウスガードの種類は市販タイプとカスタムメードタイプに分かれます。前者はスポーツ用品店などで購入後、お湯などを使って軟化して歯列に合わせて作製します。後者は歯科医が口腔内を型取りして作つた歯列模型上で、種目や口腔内の状態を考慮して設計し、マウスガード材を軟化成形する機器を用いて圧接・製作・かみ合わせ調整などを適切に行います。当然、適合性に優れ違和感も少なく、適正なかみ合わせを付与することでできるカスタムメードタイプの使用が望されます。

現在、マウスガードの使用が禁止されている競技はあります。が、義務化されている種目を含め、使用ルールが決められている場合もありますので注意してください。作製に関しては健保険給付外となります。かかりつけ歯科医または県歯科医師会へご相談ください。